

なかつか 亮



2012年9月16日(日)

NO371

区議控室 Tel 5742-6818

事務所 大井3-19-7-101

Tel 3773-3231

32億円税金補助の大井町西地区再開発ビル2階テナントに

「サイゼリヤ」出店 周辺飲食店から困惑の声



9月完成の一本橋商店街入口
の大井町西地区再開発事業。
2階角テナント(丸印)に
「サイゼリヤ」が出店準備中。

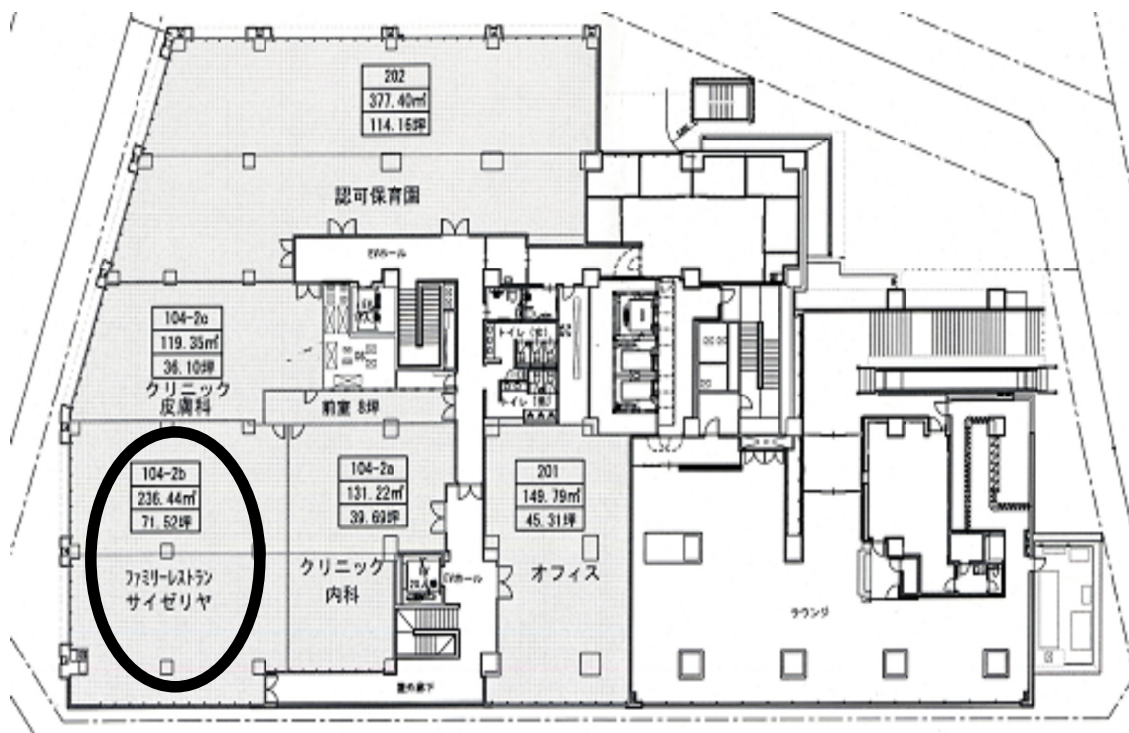
完成した大井町西地区再開発事業2階に、サイゼリヤ(大手外食チェーン)の出店があきらかになり、周辺商店から困惑の声があがっています。品川区が税金32億円を投入して進める再開発事業の「まちづくり」は、これで良いのでしょうか。

思わず絶句…

完成した再開発ビル2階角のテナント236㎡にサイゼリヤが出店準備していることがわかりました。

サイゼリヤの日替わりランチは、ライスとドリンクバー付きのハンバーガーやスパゲッティで600円。個人経営の飲食店からは「低価格のチェーン店出店は太刀打ちできない。家族経営なので、これ以上の値引きは無理」「宴会予約の影響が心配」「客数が確実に減ると思う」と声を詰まらせて、困惑の声があがっています。裏へ

再開発ビル2階のテナント図。左角（丸印）が「サイゼリア」出店予定場所。



再開発ビル1階には「牛丼すき屋」「ローソン（コンビニ）」「ツルハドラック（ドラックストア）」「カフェ」「バンビー薬局」「クリーニング白富士」「歯科クリニック」「リラクゼーション」等が出店予定。

商店街と共存？

サイゼリアが出店する建物は品川区が「大井町の活性化」「にぎわい作り」と説明する大井町西口再開発事業。税金が補助金として32億円も投入された公共事業です。

2007年3月予算委員会にて、共産党は大井町西口再開発事業と地元商店街への影響を取り上げました。

◆共産党「安売りや大型チェーンなどで、商店街への影響はどういう展望なのか」

●区「地元の商店街のにぎわいを阻害しないように、むしろ共存できるような、お客様を呼べるような施設を考えている」

◆共産党「集客力を高めて、近隣商店街にも

客が来ると言うが、現実的には、どの商店街でも厳しい状況。こうした再開発は見直しを」――議事録より――

これがまちづくり？

これまでも駅前開発や東品川4丁目「イオン出店」について、区は「にぎわいあるまちづくり」と説明し、「商店街と共存」「商店街もイベントを企画して努力を」と繰り返し説明しています。ところが実際は、大手チェーン店の出店で飲食店や酒屋、八百屋、魚屋など商店はどこも苦境に立たされています。

これでは「まちづくり」ではなく「地元商店壊し」では……。今こそ、こうした再開発事業は根本から見直しが必要です。なかつか亮

次回の無料相談会は日程が決まり次第、ご連絡いたします。また、9月20日から第3回品川区議会定例会が開催されます。27日は震災対策特別委員会が開かれ、障害者や高齢者など災害弱者支援が話し合われます。議会傍聴はお気軽にどうぞ。